

当院を受診された患者さんへ

当院では下記の研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、連絡期間内に、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

受付番号	20210089
研究課題名	THA(全人工股関節置換術)術後患者の術当日離床が歩行機能に与える影響
当院研究責任者	リハビリテーション部 / 小久江 智耶
連絡期間	情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、西暦 2022年3月31日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。
研究の目的と意義	年齢、原疾患、合併症別に手術後の患者さんを分類し、手術当日に離床された方と従来の手術後翌日に離床された方を比較し、歩行機能に対してどのような影響があるのかを検証することを目的としています。 本研究を実施し、早期離床が患者さんの早期機能的自立を促すことを明らかにすることは、患者さんの疼痛緩和や運動機能の向上、QOL(生活の質)の向上、また、早期退院に繋がる意義のある研究です。
研究の方法	上記で説明した通り、年齢、原疾患、合併症別に手術後の患者さんを分類し、手術当日に離床された方と従来の手術後翌日に離床された方を比較します。
対象者	当院倫理委員会承認後～2022年2月28日までに当院において THA の手術を受けられた方が対象となります。
利用する 試料/情報 情報等	治療歴、リハビリテーションを行う上で取得した情報(関節可動域・筋力・疼痛・機能的自立度・歩行機能・患者満足度・在院日数)等、患者さん個人を特定できる情報は使用致しません。
研究組織	済生会横浜市東部病院 リハビリテーション部 研究責任者:小久江 智耶(理学療法士) 共同研究者:村山 晃規(理学療法士)
試料/情報の 院外提供	本研究は、当院のみで行う研究のため、院外への情報提供は行いません。
研究資金源	研究者の私費にて実施します。
結果公表	リハビリテーション学会等で発表する予定です。
研究終了後の 試料/情報の 取り扱い	研究終了報告日から 5 年または最終の研究結果報告日から 3 年のいずれか遅い日まで保管し、匿名加工情報として廃棄します。尚、他の研究等に利用する場合は(2次利用)、再度 倫理委員会の承認を得て利用します。
問い合わせ先	〒230-8765 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1 電話 045-576-3000 済生会横浜市東部病院 リハビリテーション部/小久江智耶・村山晃規